

第4回定例会の一般質問（12月16日）では、以下について取り上げました。

質疑概要（抜粋）



「1 新しい危機管理体制での災害対応力の維持・向上への取組みについて」

質問：11月20日に別府コミセンで、コロナ禍想定での避難所設営訓練を実施されたが、このような実践的訓練を自主防災訓練へ普及すべきだが、市の見解を問う。

市答弁：感染症対策にも留意した避難所ごとの運営マニュアルを今年度中に策定し、各自主防災訓練において活用していただけるよう積極的に働きかけて参る。

「2 ちっちゃな摂津のでっかなダンス野望の実現とシティプロモーションについて」

質問：本市シティプロモーションでのソフト面において、ダンスが大きな可能性を有すると考える。ダンスは、市民との共同参画ができ、また生き生きとしたまちのイメージを作り、シティプロモーションに活用できるものだが、市の見解を問う。

市答弁：現在、学校での取組みのほか、健康体操やダンス教室等で、多くの市民がダンスに取り組んでおり、ダンスには文化面や教育面、健康面において、より良い効果がある事は認識している。

ダンスを効果的に活用し、「健康のまち」といった市のイメージアップにつながるような情報発信を検討して参りたい。



「3 健都の健康寿命延伸の取組みと小・中学校給食との連携について」

質問：本市は健都を中心に健康寿命延伸のまちづくりを行っている。それを踏まえ、健都の国立循環器病研究センターや国立健康栄養研究所と食育や給食を連携させることを検討すべきだが、市の見解を問う。

市答弁：育ち盛りの子どもたちにとって、栄養バランスのとれた食事は重要である。

今後、国立健康栄養研究所や国立循環器病研究センター等の知見から、学校給食への助言や献立の提案等をいただけたら、学校給食に取り入れて参りたい。

質問：現状、中学校給食は選択制で、生徒が選びたいと思うこと、生徒目線に立った工夫が必要だが市の見解を問う。

市答弁：生徒目線の工夫につきましては、一定必要である。今後につきましては、例えば牛乳の代わりに乳酸飲料や、カレーなどの子どもが好む献立を定期的に取り入れたりするなど、生徒が選びたくなるような生徒目線の試みを実施してまいりたい。

質問：女性の社会進出も踏まえ、中学校給食の社会ニーズは減ることはない。改めて全ての生徒に提供する場合、どのような課題があるか。

市答弁：選択制の中学校給食には、様々な課題がある。全員喫食について「センター方式」が適している調査結果もある。センター方式も用地の問題やコストの問題が大きな課題だが、今後、具体的な事業計画に向け、検討する。

質問：是非、センター方式を行って中学での全員喫食も実現し、子ども達一人ひとりの健康と成長を支えるよう要望する。

その他の質疑：「4 健都から千里丘駅一帯等での成長重点エリアとしての取組みに向けて」

元自衛官
関学IBA卒

松本あきひこ

※これは摂津市議会議員松本あきひこの市政活動を報告するものです。

摂津市議会の第3回定例会と第4回定例会において、

新たな新型コロナウイルス感染症に関する**市独自の支援策等**が

可決されました。

連番	項目	内容
1	公共交通運行 継続支援金	新型コロナウイルス感染症拡大により利用者が減少する中、市民の移動手段を確保・維持するため運行を継続している地域公共交通事業者（バス・タクシー）に事業継続の支援を行うもの。（第3回定例会）
2	障害福祉サービス 事業所支援金	新型コロナウイルス感染症拡大の中、障がい者の方を受け入れ、頑張っている障害福祉サービス事業所に支援を行うもの。（第3回定例会）
3	医療従事者応援給付金 （追加支給）	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う大阪府の医療非常事態宣言が出されたことから、感染リスクが高い状況の中、医療機関に従事し、地域医療を維持し、市民生活を支えていただいている職員に対し、感謝激励を目的として給付金を追加支給するもの。（第4回定例会）
4	ひとり親世帯臨時特別 給付金 （基本給付再給付）	国の補正予算において、生活実態が依然として厳しい状況にあるひとり親世帯に対して、再度、同様の基本給付（再支給分）の支給を実施するもの。（第4回定例会）

引き続き、議会からしっかりとコロナ対策を市に求めて参ります。

ご挨拶



今年はコロナ禍ではじまり、コロナ禍で終わる年となりました。

本市もまた教育（学校休業など）・経済（自粛等での経済状況悪化）、医療等に大きな影響を受けています。この状況において、私は議会の立場から様々な対策に取り組んで参りました。経済支援策、医療体制確保への取り組み、教育でのコロナ禍対策などです。

また、それ以外でも地域の声を聞いて市に届け、地域課題の解決に貢献するなど取り組んで参りました。まだまだ足りぬところありますが、皆様のお声を頂き、しっかりと市政へ届けて参ります。

来年もどうぞよろしくお願い致します。

